

動 向 調 査

平成30年1月～3月期

●調査依頼5,261社 ●有効回答企業778社

信用保証をご利用いただいている皆さまの景況・金融動向を把握するために、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「信用保証利用企業動向調査」を四半期ごとに実施しています。ここでは東京都内信用保証利用企業の平成30年1月～3月期の調査結果についてお知らせします。

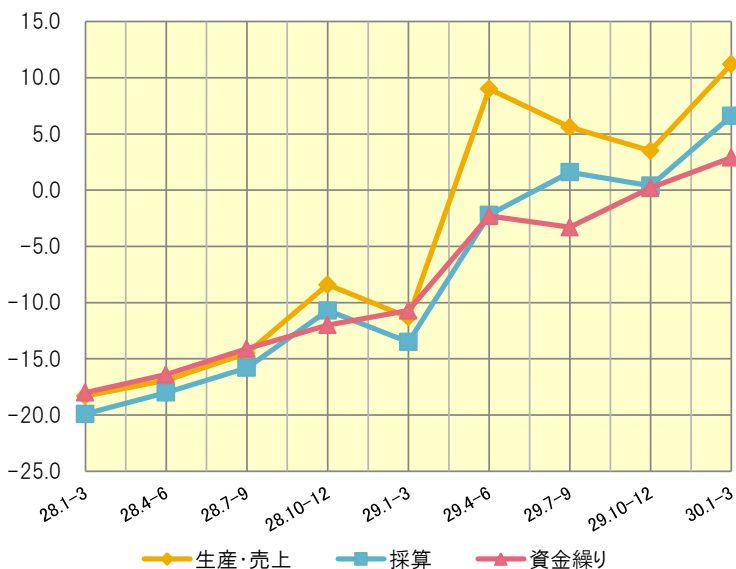
景気動向指数DIとは

景気動向指数DIとは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

[概 況]

景況感は持ち直しの動きがみられ、
都内信用保証利用企業の資金繰りは2期連続でやや改善した。

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成30年1月～3月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+7.7ポイントの11.2、「採算」が前期比+6.2ポイントの6.6、「資金繰り」が前期比+2.7ポイントの2.9と、すべての項目で改善がみられた。

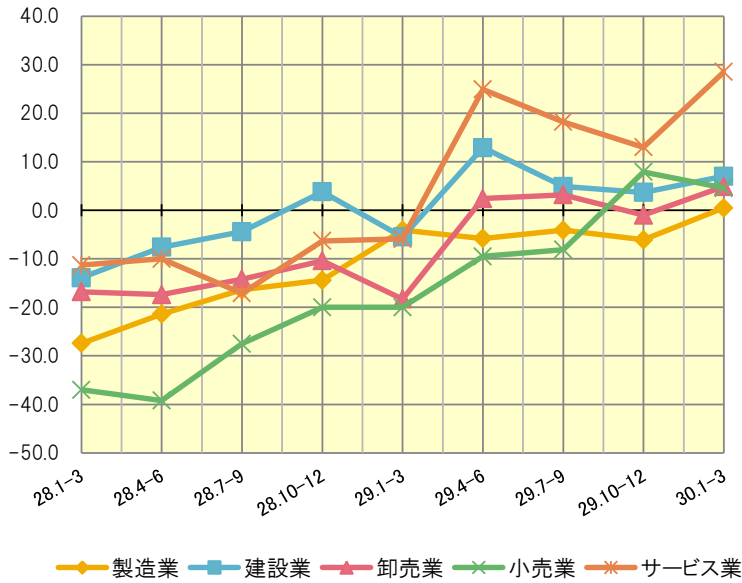
今後3か月の予測値(来期予測)は、「生産・売上」で21.0、「採算」は14.4、「資金繰り」は3.5といずれもプラス値の予測となっている。

「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測値	24.2	18.3	8.5
今期実績	11.2	6.6	2.9
来期予測	21.0	14.4	3.5

●生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上 DI(総合値)は 11.2(前期比+7.7 ポイント)と改善した。

業種別では、サービス業が前期比+15.5 ポイントの 28.5 と大幅に改善。製造業、卸売業はいずれも改善がみられプラス値での着地となった。一方で、小売業は前期比-3.3 ポイントの 4.6 とやや悪化がみられた。

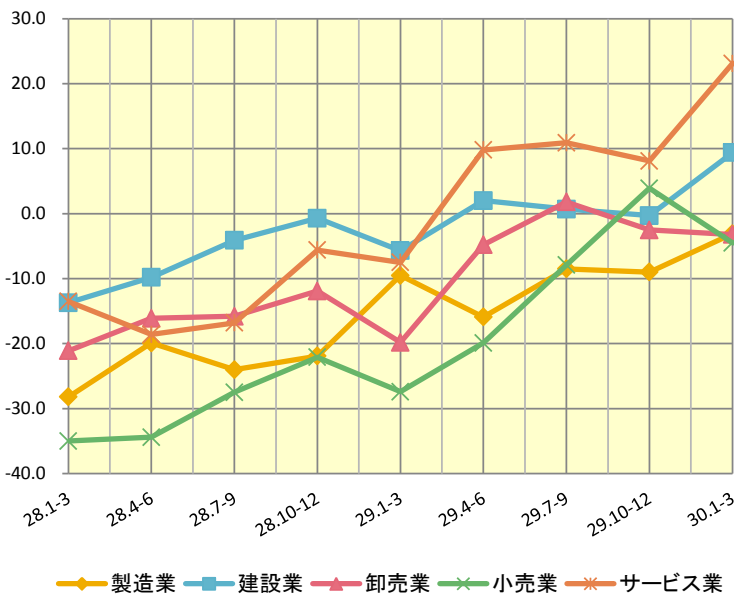
来期は全業種でプラス値の予測であり、いずれの業種においても今期より改善を見込んでいる。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	10.7	24.5	25.1	23.4	32.0	24.2
今期実績	0.5	7.0	4.9	4.6	28.5	11.2
来期予測	8.0	25.0	19.0	6.0	30.4	21.0

●採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算 DI(総合値)は 6.6(前期比+6.2 ポイント)と改善した。

業種別では、サービス業が前期比+15.0 ポイントの 23.1 と大幅に改善された。建設業は、前期比+9.7 ポイントの 9.4 となり、プラスに転じた。一方で、卸売業(▲3.2(前期比-0.7 ポイント))、小売業(▲4.5(前期比-8.4 ポイント))とマイナスでの着地となった。

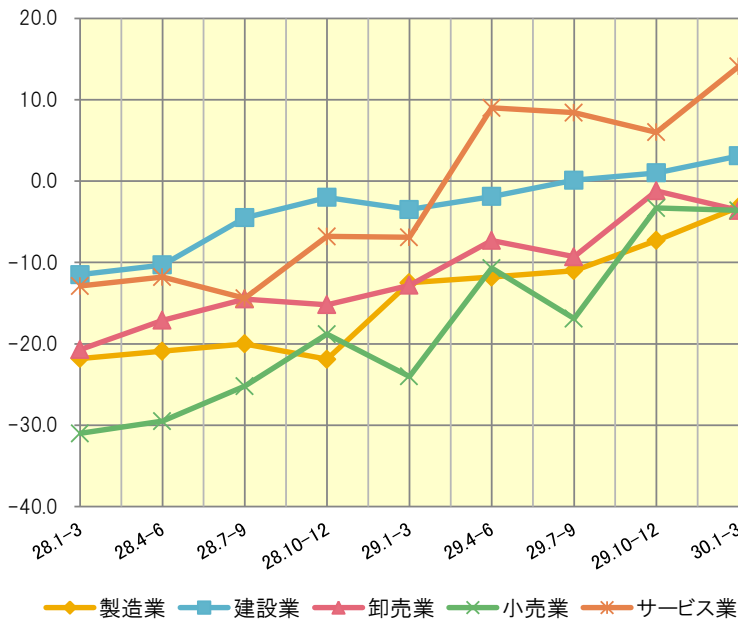
来期は小売業を除く業種についてはプラス値の予測で、いずれの業種においても今期より改善を見込んでいる。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	2.2	20.1	20.2	19.0	25.3	18.3
今期実績	-3.1	9.4	-3.2	-4.5	23.1	6.6
来期予測	0.3	16.7	14.8	-1.8	23.6	14.4

●資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰り DI(総合値)は 2.9(前期比 +2.7 ポイント)と、前期からやや改善した。

業種別では、サービス業(14.1(前期比+8.1 ポイント))で改善がみられた。一方で、卸売業(▲3.6(前期比-2.4 ポイント))はやや悪化し、小売業(▲3.6(前期比-0.3 ポイント))は横ばいとなった。

来期は、建設業、卸売業、小売業について今期より改善を見込んでいる。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-11.2	6.1	13.1	8.9	17.7	8.5
今期実績	-3.2	3.1	-3.6	-3.6	14.1	2.9
来期予測	-7.8	7.5	1.3	-2.4	9.3	3.5